

自分で考え判断し行動する力で命を守る 町合同登校時避難訓練

5月13日(水)町合同の登校時避難訓練を実施しました。富士見町で震度6弱の地震が発生した想定です。7時40分に防災無線が流れると、登校中の子どもたちはそれぞれの場所で放送に耳を傾け、姿勢を低くし、かばんで頭を守る姿が見られました。その後、保護者の方に学校からの安否確認メールに協力をいただき、学校ですべての児童の安否を確認したところで訓練終了となりました。



地震はいつ起きるか分かりません。教師や大人がそばにいても限りません。このような訓練を通して、自らの命を守るために、自分で考え判断して行動する力を身に付けてほしいと願っています。今回の訓練の振り返りを9月に行う2回目の下校時避難訓練につなげていきます。